



広報



弘前城築城 400 年祭開幕

弘前

編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 117

平成 23 年
(2011)

1 月 1 日号



賀正



謹 賀 新 年



市議会議長
藤田 昭



市長
葛西 憲之

あけましておめでとうございます。
市民の皆さまには、健やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。
さて、今年は弘前城が築城400年を迎え、市を挙げてその節目を祝い、記念イベントが開催されます。また、東北新幹線が全線開業しており、大勢の観光客がこの地を訪れることを期待するところでもあります。
市議会といたしましても、この築城400年と東北新幹線全線開業が、当市の経済活性化につながり、長引く不況から脱する機会となることを強く念願しているところであり、市の景気回復のための施策を後押ししていきます。
そして、市民が安心して暮らせる地域社会の実現のため、より一層の努力を重ねてまいりたいと考えておりますので、今後とも皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。
皆さまにとりまして健康で幸せな年であり、また、ことを祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

謹んで新春のお祝いを申し上げます。
市民の皆さまには、平成23年の新春を健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。
私は、弘前を笑顔あふれるまちにする「7つの約束」と「100の施策」を掲げ、昨年4月に、市長に就任いたしました。市民の皆さまと共に、活力ある、誇りの持てる弘前をつくるのが、市長としての私の使命だと考えております。
昨年12月の東北新幹線全線開業に加え、本年、弘前城築城400年を迎えました。この絶好の機会を逃すことなく、観光施策をはじめとするさまざまな施策を総合的に実施することで交流人口の増加を図り、幅広い産業活動の活性化と、雇用の拡大を目指します。
弘前市には、さまざまな歴史や文化が息づいています。本年は、私たち市民がふるさとの魅力に気づき、さらに磨き上げ、次の100年へスタートする年にしたいと考えております。
「子ども達の笑顔あふれる弘前づくり」に向け、本年も全力で取り組んでまいりますので、市民の皆さまには、一層のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、新しい年が皆さまにとって良き年でありますようお祈りし、新年のごあいさつといたします。

回顧 2010

昨年を振り返って

葛西憲之新市長が誕生



4月11日に行われた市長選挙の結果、葛西憲之新市長が誕生。初登庁時には花束を受け取り、笑顔で市政のかじ取りをスタートさせました。

第29回全国城下町シンポジウム津軽弘前大会



6月12日、常陸宮妃殿下の御臨席を賜り、市民会館などを会場に、第29回全国城下町シンポジウム津軽弘前大会が開催されました。

川口淳一郎さんに市民栄誉賞



当市出身で、小惑星探査機「はやぶさ」のプロジェクトマネージャを務めた川口淳一郎教授に、8月23日、当市で2人目となる「弘前市民栄誉賞」を贈り、偉業をたたえました。

そのほかの平成22年主な出来事

1月：1月1日の24時間降雪量が40センチ（1月の観測史上最多）／2月：弘前市歴史的風致維持向上計画が国の認定を受ける（東北初）／4月：弘前城築城400年祭プレイベント期間開始、（仮称）全天候型生涯スポーツレクリエーション施設の建設計画が白紙へ／5月：弘前さくらまつりに26.1万人、口蹄疫予防対策検討チームを設置／6月：弘前城築城400年祭200日前イベント開催／7月：津軽南地域8市町村首長による「円卓会議」開催（定住自立圏構想推進に向けた協議参加に同意、弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター稼働、弘前市斎場が日本建築家協会25年賞を受賞）／8月：弘前ねぶたまつりに84団体参加（昭和50年以降で最多）・16.3万人の出入、新西部学校給食センター稼働により中学校への給食開始、したとて夕マルシェがスタート、ひろさき農政会議・医都ひろさき円卓会議発足、8月の猛暑による弘前市の真夏日22日／9月：弘前城築城400年祭100日前イベント開催、名誉市民の元横綱若乃花・花田勝治さん逝去／10月：交通死亡事故多発警報発令、第8回弘前・白神アップルマラソンに過去最高の4604人が参加、猛暑の影響により1等米比率落ち込む／11月：弘前市顕彰（ゴールド記賞）5個人・2団体に授与／12月：東北新幹線が全線開業（新青森駅発着の新幹線全便に弘前駅からの列車接続）



これまでの歩み

平成 21 年 11 月 27 日に開催された 400 日前イベントを皮切りに、平成 22 年 4 月から 12 月までは「弘前城築城 400 年祭」のプレイベント期間として、民間・市民の皆さんとともに各種後援・協賛

事業などのさまざまな記念事業が実施され、本番に向けた盛り上がりをみせました。

ここでは、これまでに開催されたイベントの一部を紹介します。



400 日前イベント

←弘前城築城 400 年祭の開幕まで 400 日となった平成 21 年 11 月 27 日の 400 日前イベントでは、シンボルマーク・題字などが紹介されたほか、たか丸くんが初お目見え。また、市役所 1 階ホールに設置された電光掲示板のカウンタダウボードが披露されました。



100 日前イベント

→開幕まであと 200 日となった平成 22 年 6 月 15 日の 200 日前イベントでは、追手門広場に「たか丸くん」石像が設置され、葛西市長やたか丸くんなどが除幕を行いました。



200 日前イベント

↑開幕まであと 100 日となった平成 22 年 9 月 23 日に追手門広場を会場に開催された 100 日前イベントでは、築城 400 年祭にちなみ、400 個の風船が空に放たれました。

今年もたくさんイベントに行くからよろしくね！



今後の主な事業

(400 年祭期間：平成 23 年 1 月～12 月)

市では、今後の主な事業として次のような事業を予定しています（内容は今後変更する場合があります）。詳細については、決まり次第、随時お知らせします。

また、イベントスケジュールなどの詳細は、広報ひろさき平成 22 年 12 月 15 日号と同時配布の「弘前城築城 400 年祭まるわかりガイド」に掲載していますので、ご覧ください。

事業名	開催日・期間
津軽に眠る名宝展	1 月 30 日まで
弘前城雪燈籠まつり・津軽錦絵大回廊	2 月 10 日～13 日
弘前さくらまつり	4 月 23 日～5 月 5 日
近衛家陽明文庫名宝展	5 月 22 日～7 月 3 日
弘前城築城 400 年祭記念式典	5 月下旬
弘前城新能	6 月 25 日
弘前ねぶたまつり	8 月 1 日～7 日
弘前城菊と紅葉まつり	10 月 21 日～11 月 6 日
エンディングセレモニー	12 月

「弘前城築城 400 年祭まるわかりガイド」の訂正

広報ひろさき平成 22 年 12 月 15 日号と同時配布の「弘前城築城 400 年祭まるわかりガイド」に誤りがありました。お詫びして訂正します。

●裏表紙

弘前市の位置図

【正】



●9 ページ 弘前市内マップの C 2 の欄

【誤】弘前市立観光館

【正】弘前市立弘前図書館

私四百 恋へよ津軽

弘前城築城400年祭

ついに開幕！

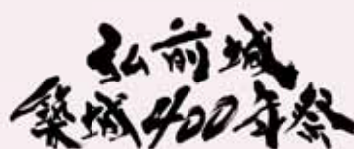
弘前城は、藩祖為信公により計画され、二代藩主信枚公により慶長 16 年（1611）に完成してから今年で築城 400 年。

市ではこの節目の年を、先人の歩みを振り返りながら新たな未来へ踏み出す第一歩と位置付け、平成 23 年の 1 年間、「私四百 恋へよ津軽」のキャッチフレーズのもと、「弘前城築城 400 年祭」を実施します。

「弘前城築城 400 年祭」では弘前公園をはじめ、市内各地で多彩なイベントが開催されます。記念すべき 1 年をみんなで盛り上げていきましょう。

■問い合わせ先 弘前城築城 400 年祭推進室（市役所 5 階、☎ 40・7017、ホームページ <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/hirosaki400th/index.html>）

●題 字



題字（ロゴ）は、弘前市出身・在住で、平成 20 年（2008）NHK大河ドラマ「篤姫」の題字でも有名な菊池錦子さんに揮毫（きごう）してもらいました。

●シンボルマーク



シンボルマークは、全国各地から応募された 312 点の中から決定。弘前城をシンプルなかたちで表現し、400 という数字の中に当市のシンボルである桜とりんごを配しています。

●マスコットキャラクター

たか丸くん

弘前城の別名「鷹岡城」の「たか」と本丸の「丸」を合わせ、弘前城築城 400 年祭の気運と弘前の人気が高まる（たかまる）ようにと名付けられました。



～プロフィール～

●名前：たか丸くん ●性別：男の子 ●生年月日：平成 21 年 11 月 27 日 ●身長：2 メートルくらい ●好きな色：白（城） ●好きな食べ物：弘前のおいしい食べ物 ●性格：調子に乗りやすい ●趣味：市民の安全を守ること ●特徴：羽で刀を握っている ●目標：弘前城築城 400 年祭を成功させることと、400 年祭 PR と弘前の魅力を全国に発信することだよ！

プラネタリウム

1月



弘前文化センター

投影日程

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

□…一般投影を午後1時半～、午後3時～の2回投影

■…一般投影を午前10時半～、午後1時半～、午後3時～の3回投影

■…みんなで星空散歩を午前10時半～の1回、一般投影を午後1時半～、午後3時～の2回投影

■…休み

★投影プログラム

【一般投影／45分間】…星空と宇宙を楽しく知るプログラム

▽テーマ 冬の夜空は宝石箱～星雲・星団の秘密～

▽観覧料 一般＝240円／小・中学生、高校生＝120円

※65歳以上の市民、市内の小・中学生や障がい者、外国人留学生は無料。年齢や住所を確認できるものを提示してください。

【みんなで星空散歩／30分間】…子ども向けのプログラム

▽テーマ 冬の星座たちの物語

▽観覧料 無料

★問い合わせ先 中央公民館（☎33・6561）



▽とき 1月9日（日）
午後2時～

▽ところ 弘前駅自由通路

▽内容 カウントダウンボード除幕式、高校生による津軽三味線の演奏・書道パフォーマンスなど

▽問い合わせ先 全国高校総体推進室（☎82・1835）

カウントダウンボード

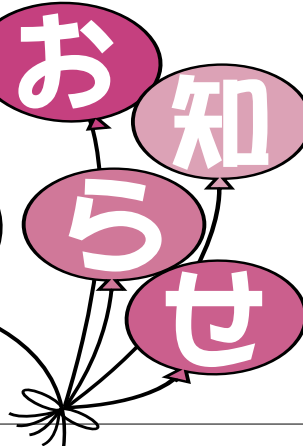
除幕式

平成23年度全国高校総体

●弘前市役所
☎35・1111

●岩木庁舎
☎82・3111

●相馬庁舎
☎84・2111



催し

サタディプラン

土曜日に小・中学生を対象に開催。料金は無料です。

▽日程・会場

【弘前文化センター（下白銀町）プラネタリウム】

○みんなで星空散歩（子ども向けのプラネタリウム投影）

1月15日・22日・29日の午前10時半～11時／中央公民館（☎33・6561）

【弘前図書館（下白銀町）】

○読み聞かせと図書館の探検隊（絵本の読み聞かせ・紙芝居などと図書館地下書庫の探検）

1月15日の午後2時～3時半／弘前図書館（☎32・3794）

【市立博物館（下白銀町）】

○親子鑑賞会（開催展示会の鑑賞。保護者も無料）

1月15日・22日・29日の午前9時半～正午／市立博物館（☎35・0700）

【市立郷土文学館（下白銀町）】

○親子文学散歩（クイズを解きながら観覧）

1月15日・22日・29日の午前10時～正午／市立郷土文学館（☎37・5375）

505

■問い合わせ先 各会場へ。

※プラネタリウム、市立博物館、市立郷土文学館は市内の小・中学生はいつでも無料で。サタディプラン以外の日もご利用ください。

こどもの森1月の行事

【新春久渡寺山登山】

▽とき 1月9日（日）
午前9時半～午後2時半

※雨天決行。

【新春弓矢大会】

▽とき 1月16日（日）
午前10時～午後2時

※雨天決行。

【2011 ソリ大会①】

▽とき 1月30日（日）
午前10時～午後2時

※雨天決行。

【共通事項】

▽ところ こどもの森ビジターセンター（坂元字山元、久渡寺地内）

▽参加料 無料

▽持ち物 替えの下着・靴下・手袋、雨具、防寒着、冬用の長靴、飲料水、昼食

※豚汁を用意しますので器を持参してください。

▽問い合わせ先 こどもの森ビジターセンター（☎88・3923）／市公園緑地協会（☎33・8733）

郷土文学館企画展

「青い山脈」映画化された石坂洋次郎作品」

石坂洋次郎の作品が原作となった映画は、80本を数えま

▽とき 1月16日（日）
午前10時半～11時40分

▽ところ まちなか情報センター（土手町）

▽内容 ①午前10時半～11時10分「こども琴コンサート（文化庁委嘱事業）」：演奏・伝統文化こども琴教室／②午前11時20分～11時40分「体験タイム「琴にふれてみよう」」

▽参加料 無料

▽問い合わせ先 弘前こどもコミュニケーション・びーぶる（☎兼ファクス34・0171、Eメール people-office@major.ocn.ne.jp）

体験版1日ボランティア

ボランティア支援センターでは、ボランティア活動を始

めるきっかけとして、1日だけの体験メニューを用意しています。

▽とき 1月28日（金）
午前10時～午後3時半

▽ところ 聖康会病院（和泉2丁目）

※現地集合。

▽内容 「デイケアぶどうの樹」のメンバーと一緒に、おやつ作りをしながら、ボランティア活動を体験します。

▽定員 10人（応募多数の場合は抽選）

▽参加料 無料

▽問い合わせ 申込先 1月21日までに、ボランティア支援センター（下白銀町、弘前文化センター内、☎38・5595）へ。

※日・火曜日は休館日です。

雪と氷のふしぎを体験しよう

雪と氷の専門家である日本雪氷学会東北支部が、親子で楽しめる雪・氷の実験と観察会を開催します。

▽とき 1月9日（日）、午後1時～3時

▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）3階科学実習室

▽内容 「ペットボトルで作る雪の結晶」「空中に浮かぶダイヤモンド・ダスト」「一瞬で凍るふしぎな水」「切ってもすぐにくっつく氷の実験」「雲を作ろう」

▽講師 平松和彦さん（旭川東高校教諭）、力石國男さん（弘前大学大学院特任教授）

▽対象 小学校4年生～中学生とその保護者＝40人

▽参加料 無料

▽問い合わせ・申込先 弘前大学大学院（力石さん、☎39・3719）

雪上ラグビー大会

- ▽とき 2月12日の午前10時～と2月13日の午前8時50分
- ▽ところ 東奥義塾高校（石川字長者森）グラウンド
- ▽対象 高校の部Ⅱ県協会登録の選手で構成されたチーム／スパイクの部Ⅱ一般・大学生でスパイクなどの着用を希望するチーム／ながけりの部Ⅱ所属や経験などは問わず、ゴム長靴の着用を義務付けられるチーム
- ▽参加料 弘前ラグビーフットボール協会登録チームⅡ2000円／その他のチームⅡ5000円
- ※傷害保険料を含みます。
- ▽問い合わせ・申込先 1月21日までに、弘前ラグビーフットボール協会（木村さん、東奥義塾高校内、☎92・4111、ファクス92・4116、Eメール kimurai961@hig@yahoo.co.jp）へ。
- ※必要書類を送信しますので申し込みはEメールで願います。

教室・講座



剣道寒げいこ

- ▽とき 1月8日～10日（全3回）、午前6時半～8時
- ▽ところ 弘前B＆G海洋センター（八幡町1丁目）体育館
- ▽内容 剣道の基本動作から応用技まで
- ▽対象 市民Ⅱ150人
- ※用具は各自で準備してください。
- ▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入を）
- ▽申し込み 当日会場で受け付け
- ▽問い合わせ先 弘前剣道連盟（前田さん、☎携帯090・8928・4840）
- ▽とき 1月13日～2月10日の毎週木曜日、午前10時～11時半（全5回）
- ▽ところ 岩木B＆G海洋センター（兼平字猿沢）
- ▽内容 【Aコース】ユニカールとストレッチ体操（2回）、ラー

ニユースポーツ体験とストレッチ教室（後期）

- ▽とき 1月13日～2月10日の毎週木曜日、午前10時～11時半（全5回）
- ▽ところ 岩木B＆G海洋センター（兼平字猿沢）
- ▽内容 【Aコース】ユニカールとストレッチ体操（2回）、ラー

ベテランズセミナー

- ▽とき 1月20日（木）午前10時～正午
- ▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）2階中会議室
- ▽内容 「禅のこころ」：講師・黒滝信行さん（耕春山宗徳寺住職）
- ▽対象 市内在住の60歳以上の
- ▽受講料 無料
- ▽問い合わせ・申込先 電話で、中央公民館（☎33・6561）へ。
- ※毎週火曜日、年末年始（12月29日～1月3日）は休館日です。

- 決定します。
- ▽問い合わせ先 克雪トレーニングセンター（☎27・3274）

サンライフ弘前の教室

- 【初心者トレーニング教室】
- ▽とき 1月21日・28日（計2回）、午後7時～8時半
- ▽ところ サンライフ弘前（豊田1丁目）
- ▽内容 各種トレーニング器具の正しい使い方とトレーニング方法の指導
- ▽定員 15人（先着順）
- ▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入を）
- ▽持ち物 タオル、運動できる服装、室内用シューズ
- ▽問い合わせ・申込先 1月4日から、サンライフ弘前（☎27・2811）へ。

- ジボール卓球とストレッチ体操（2回）、ストレッチ体操（1回）
- 【Bコース】ユニカールのみ
- 【Cコース】ラージボール卓球のみ
- ※希望するコースを1つを選び体験（途中コースの変更可能）。
- ▽対象 市民Ⅱ20人
- ▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入を）
- ▽持ち物 運動できる服装、フェースタオル、屋内用シューズ
- ▽問い合わせ・申込先 岩木B＆G海洋センター（☎82・5700）

「400年寺子屋」第3弾

- 江戸時代、わたしたちのひいおじいさんのそのまたおじいさんたちはどのような暮らしをしていたのでしょうか。今回は商人・職人の生活を取り上げます。
- ▽とき 1月15日（土）午後2時～3時半
- ▽ところ 旧小山内家住宅（清水富田字寺沢、りんご公園内）
- ※会場は寒いので防寒を。
- ▽テーマ 津軽藩政時代の庶民のくらし

プールで体づくり教室

- 【河西体育センター】
- ▽とき 1月20日～2月24日の毎週木曜日、午前10時半～11時半
- ▽ところ 河西体育センター（石渡1丁目）
- ▽対象 市民Ⅱ15人
- 【温水プール石川】
- ▽とき 1月25日～3月1日の毎週火曜日、午後1時～2時
- ▽ところ 温水プール石川（小金崎字村元）
- ▽対象 市民Ⅱ20人（共通事項）
- ▽内容 水中での体操、ウォーキング、ストレッチ、簡単な筋力トレーニング、ゲームなど
- ▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入を）
- ▽申し込み方法 往復はがきに、住所・氏名・生年月日・電話番号・教室名・施設名（河西体育センターまたは温水プール石川）を記入し、1月13日（必着）までに河西体育センター（〒036・8316、石渡1丁目19の1）へ。
- ※はがき1枚で1人までとし、応募多数の場合は抽選で決定します。

米粉を使った料理教室

米の消費拡大の一環として、米粉をより身近に感じてもらうため、米粉料理教室を開催します。

米粉料理に興味のある人はぜひご参加ください。なお、親子での参加もできます。

- ▽とき ①1月22日（土）／②2月5日（土）／③2月26日（土）
- ※時間はいずれも午前10時～正午。
- ▽ところ ①②＝総合学習センター（末広4丁目）／③＝中央公民館岩木館（賀田1丁目）
- ▽定員 各回20人（先着順）
- ▽参加料 無料
- ▽持ち物 エプロン、三角きん
- ▽問い合わせ先 農政課農産係（☎82・1635）

歩くスキー体験教室

- ▽講師 黒滝十二郎さん（弘前学院大学大学院文学研究科非常勤講師）
- ▽定員 50人（先着順）
- ▽受講料 無料
- ▽問い合わせ・申込先 電話・はがき・ファクス・Eメールのいずれかで中央公民館（〒036・8356、下白銀町19の4、☎33・6561、ファクス33・4490、Eメール chuonkou@city.hirosaki.jp、火曜日は休館日）へ。
- ※あおもり県民カレッジの単位認定講座です。
- ▽とき 午前のコースⅡ1月19日～2月16日（2月11日を除く）の毎週水・金曜日、午前10時～11時半／午後のコ

子ども天文クラブ

公開講座

- 宮沢賢治作「銀河鉄道の夜」に出てくる星たちが、夜空のどこにあるのかを、プラネタリウムを使って探します。また、金星探査機「あかつき」や地球外物質を持ち帰ることに成功した小惑星探査機「はやぶさ」についても、分かりやすく解説します。
- ▽とき 1月22日（土）午後4時～6時
- ▽集合 弘前文化センター（下白銀町）3階視聴覚室
- ▽テーマ 「銀河鉄道の星たちはどこ？」
- ▽講師 藤田栄一さん（中央公民館相馬館天文台嘱託員）
- ▽対象 小学校3年生～中学生Ⅱ50人（先着順）
- ※親子での参加も可。
- ▽参加料 無料
- ▽問い合わせ・申込先 1月21日までに、中央公民館（下白銀町、弘前文化センター内、☎33・6561、ファクス33・4490、Eメール chuonkou@city.hirosaki.jp）へ。

環境整備センターの教室

- 【リサイクルそり作り教室】
- 木材と竹ざおの切れ端を使ってそりを作ります。参加してみませんか。
- ▽とき 1月22日（土）午前9時半～午後0時半
- ▽ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟（町田字筒井）
- ▽講師 尾崎行雄さん
- ▽定員 15人
- ※親子での申し込みもできます。
- ▽参加料 無料
- ▽持ち物 金づち、軍手、ぞうきん1枚、そりに付けるひも（約3本）
- ▽その他 そりを作った後は屋外でそりを使って遊びます。参加する人はスキーウェアなどを持参してください。
- ▽問い合わせ・申込先 1月4日から、弘前地区環境整備センタープラザ棟（☎36・3388、受付時間は午前9時～午後4時）へ。
- ※月曜日は休館日です。月曜日が祝日の場合は、翌日が休館日。



緑の相談所

1月の催し

- 【展示会】
- 弥生いこいの広場写生コンクール入賞作品展 4日～10日
- 冬芽の樹木展 19日～23日
- 【講習会】
- 園芸用土と肥料の話 22日、午後1時半～3時半
- 休館日 1日～3日・11日・17日・24日・31日
- 問い合わせ先 緑の相談所（☎33・8737）

津軽ひろさき冬の旅



観光キャンペーン「津軽ひろさき冬の旅」が12月1日～2月28日までの期間で始まりました。2月10日からの「弘前城雪燈籠(どうろう)まつり」「弘前雪明り」、期間中開催されている市内各所に点在する伝統建築物や洋館などのライトアップや、イルミネーションで照らすエレクトリカルファンタジーなどのほか、さまざまなイベントが行われます。

【岩木山南麓豪雪まつり】

昨年から開催されている岩木山での新しいイベント。子どもに人気のある馬ソリの運行、大型滑り台、スノーモービル乗車なども実施します。クマ、シカ、ウマを現代料理風にアレンジした「ジビエ料理」も楽しめます。

▽と き 2月10日～13日

▽問い合わせ先 岩木山観光協会（☎83・3000）

「弘前感交劇場」ツアー（冬版）

【津軽三味線三昧】

津軽三味線の演奏体験、津軽三味線酒場でのライブは津軽の熱を肌で感じられます。

▽と き 12月1日～2月28日

※年末年始などを除く。

▽参加料 7,500円

【津軽酒蔵めぐり】

杜氏（とうじ）さんの案内による酒蔵見学を楽しんでみませんか。地酒の試飲もあります。

▽と き 2月10日（木）

▽参加料 4,500円

【冬の坐禅体験と精進料理】

地元ガイドと風情のある冬の禅林街散策。坐禅体験、精進料理と食の話に触れます。

▽と き 2月11日（金・祝）

▽参加料 6,500円

～共通事項～

▽問い合わせ・申込先 弘前観光コンベンション協会（下白銀町、☎35・3131、ホームページ <http://machi-aruki.sakura.ne.jp/>）

有料広告

有料広告

保健衛生座談会

弘前市町会連合会では、市内を巡回して保健衛生座談会を開催しています。環境や保健に関すること、日ごろ疑問に思っていることや、取り組んでいることなどについて、気軽に話しかけませんか。どなたでも参加できます。

▽日程 左表を参照

▽講師 市職員

▽問い合わせ先 弘前市町会連合会事務局（☎35・1111、内線346）

実施日	地区	開催会場
1月13日（木）	清水	清水交流センター（大開2丁目）
1月14日（金）	東目屋	東目屋ふれあいセンター（中野字中豊田）
1月19日（水）	岩木	中央公民館岩木館（賀田1丁目）
1月20日（木）	和徳	和徳公民館（大久保字沼田）
1月21日（金）	新和	新和地区体育文化交流センター（種市字木幡）
1月27日（木）	裾野	農村環境改善センター（大森字勝山）

※時間は各会場とも午後1時半から。

水中ウォーキングで健康づくり教室

【河西体育センター】

▽とき 1月24日～2月28日の毎週月曜日、午後1時半～2時半

▽ところ 河西体育センター（石渡1丁目）

▽対象 おおむね60歳以上の市民15人

【温水プール石川】

▽とき 1月24日～2月28日の毎週月曜日、午前10時～11時

▽ところ 温水プール石川（小金崎字村元）

▽対象 おおむね60歳以上の市民20人

～共通事項～

▽内容 水中ウォーキングの基本から応用、ストレッチ、簡単な筋力トレーニング、ゲームなど

▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入を）

▽申し込み方法 往復はがきに、住所・氏名・生年月日・電話番号・教室名・施設名（河西体育センターまたは温水プール石川）を記入し、1月13日（必着）までに河西体育センター（〒036・8316、石渡1丁目19の1）へ。

初心者水泳教室

※はがき1枚で1人までとし、応募多数の場合は抽選で決定します。

▽対象 泳げない市民15人

▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入を）

▽申し込み方法 往復はがきに住所・氏名・生年月日・電話番号・教室名を記入し、1月15日（必着）までに温水プール石川（〒036・8123、小金崎字村元125）へ。

※はがき1枚で1人までとし、応募多数の場合は抽選で決定します。

▽問い合わせ先 温水プール中運動から泳げるようになる

償却資産の申告

申告が必要な個人・法人は、1月31日（月）までに申告書を提出してください。

▽申告が必要な人 平成23年1月1日現在、市内に事業用の減価償却資産（建物や自動車などを除く）を所有する個人または法人

▽申告書提出先 申告書は資産税課資産税係（市役所2階、窓口210）

▽問い合わせ先 青森地方方法務局戸籍課（☎青森017・776・9022、内線1233）

県税の納税証明書の交付申請

納税証明書は、納税者の皆さんの大切な情報を証明するものです。窓口に来た人の確認などは厳格に行っていますので、ご協力をお願いします。県税の納税証明書の交付を

受ける際は、次のものが必要です。

○車検用納税証明書（無料）

窓口に来る人が

①本人・法人代表者の場合：身分証明書など、印章（代表者印）、自動車検査証（コピー可）

②代理人の場合：代理人身分証明書などおよび印章、委任状、自動車検査証（コピー可）

○車検以外の納税証明書（有料）

※手数料として1件につき県証紙400円が必要です。

窓口に来る人が

①本人・法人代表者の場合：身分証明書など、印章（代表者印）、自動車検査証（コピー可）

②代理人の場合：代理人身分証明書などおよび印章、委任状、自動車検査証（コピー可）

※手数料として1件につき県証紙400円が必要です。

窓口に来る人が

①本人・法人代表者の場合：身分証明書など、印章（代表者印）、自動車検査証（コピー可）

②代理人の場合：代理人身分証明書などおよび印章、委任状、自動車検査証（コピー可）

※手数料として1件につき県証紙400円が必要です。

窓口に来る人が

①本人・法人代表者の場合：身分証明書など、印章（代表者印）、自動車検査証（コピー可）

②代理人の場合：代理人身分証明書などおよび印章、委任状、自動車検査証（コピー可）

※手数料として1件につき県証紙400円が必要です。

窓口に来る人が

①本人・法人代表者の場合：身分証明書など、印章（代表者印）、自動車検査証（コピー可）

②代理人の場合：代理人身分証明書などおよび印章、委任状、自動車検査証（コピー可）

※手数料として1件につき県証紙400円が必要です。

窓口に来る人が

①本人・法人代表者の場合：身分証明書など、印章（代表者印）、自動車検査証（コピー可）

②代理人の場合：代理人身分証明書などおよび印章、委任状、自動車検査証（コピー可）

※手数料として1件につき県証紙400円が必要です。

窓口に来る人が

①本人・法人代表者の場合：身分証明書など、印章（代表者印）、自動車検査証（コピー可）

②代理人の場合：代理人身分証明書などおよび印章、委任状、自動車検査証（コピー可）

※手数料として1件につき県証紙400円が必要です。

窓口に来る人が

その他

法務局からのお知らせ

1月1日から、帰化や国籍取得などの国籍に関する事務は、各支局での取り扱いを廃止し、青森地方法務局戸籍課（青森市長島1丁目）において取り扱うことになりましたので、お知らせします。

石川（☎49・7081）



■問い合わせ先 消防本部警防課（本町、☎32・5103）

冬期間は除雪により消防車両の走行に支障を来す場合があります。緊急車両の優先通行にご協力をお願いします。



消防本部からのお知らせ

新春恒例 消防出初式

1月10日（成人の日）、新春恒例の「消防出初式」が土手町通りを会場に、西目屋村消防団と合同で実施されます。

新年を迎え、歴史と伝統を誇る弘前市消防団のまとい振りや行進ラッパに合わせた勇壮な分列行進など、消防の心意気を披露します。

なお、会場となる一番町十文字から中土手町周辺は、午前8時50分から10時半まで、一般車両の通行が規制されます。市民の皆さんにご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

消防車両の緊急走行にご協力を

インフルエンザ予防接種

1. 高齢者インフルエンザ予防接種

接種を希望する場合は、「健康と福祉ごよみ」に掲載の指定医療機関へ直接問い合わせ、予約の上、接種してください。

▽接種期間 平成22年10月1日～3月31日

▽対象 65歳以上の人、または60歳から64歳までの人で心臓、腎臓、呼吸器などの機能に省令で定める障がいがある人

▽接種費用 自己負担1,000円（ただし、新型インフルエンザワクチン接種費用の負担軽減事業の対象になる人は、申請により無料になります）

2. インフルエンザワクチン予防接種

本年度のインフルエンザワクチンは基本的に新型インフルエンザ（A／H1N1）と季節性インフルエンザの両方を含んだワクチンとなります。接種の回数は0歳から12歳までが2回で、13歳以上は1回です。

▽接種期間 平成22年10月1日～3月31日

▽対象 市民

▽接種費用 全額自己負担で上限3,600円（0歳から12歳までは2回接種で6,150円または7,200円）

※料金は各指定医療機関へ直接お問い合わせください。

○新型インフルエンザワクチン接種費用の負担軽減について

市では、国の新型インフルエンザまん延による重症化対策の一環として、低所得者を対象に新型インフルエンザワクチン接種費用の負担軽減事業を実施しています。該当する人は指定医療機関で無料で接種できますが、申請が必要です。

▽対象 弘前市に住所を有する人のうち、次のいずれかの人

○生活保護受給世帯に属する人

○平成22年度市民税非課税世帯（世帯全員が非課税）に属する人

▽負担軽減額 ワクチン接種に要する費用の全額で上限6,150円（1回目3,600円、2回目2,550円）

※2回目を別の医療機関で接種する場合は3,600円。

▽手続き方法

①接種前に申請する人

申請用紙：平成22年度新型インフルエンザワクチン接種費用軽減事業助成申請書（様式1号）

1号申請書を健康推進課（野田2丁目、弘前市保健センター内）へ提出してください。接種時に必要な「確認書」を発行します（確認書を接種時に指定医療機関に提出すると接種費用がかかりません）。「確認書」の発行までは10日程度かかる場合がありますので、接種までの日数が少ない人は接種後、②の手続きをお願いします。

②既に接種を済ませた人

申請用紙：平成22年度新型インフルエンザワクチン接種費用助成申請書（様式4号償還払用）

4号申請書にワクチン接種領収証と接種済証を添えて、健康推進課へ提出してください。対象者の確認後、口座に助成金を送金します。

▽申請期限 3月31日

※ただし、①の場合はワクチン接種月日が3月31日までのものに限り、4月以降は無効となりますのでご注意ください。

▽申請用紙の配布場所 健康推進課、岩木保健福祉センター、市役所総合案内所、岩木・相馬総合支所民生課、市民課駅前分室、市民課城東分室、各出張所

■問い合わせ先 健康推進課（☎37・3750）



**総合学習センター
会場使用受付**

平成23年度の各会場の使用申し込みを1月12日（水）から受け付けます。

使用を予定している人は、電話または直接窓口で申し込んでください。なお、小・中会議室、集会室は使用する日の1カ月前から受け付けます。

▽問い合わせ・申込先 学習情報館（末広4丁目、総合学習センター内、☎26・4800）

放送大学学生募集

放送大学は、テレビやラジオなどの放送を通して学ぶ遠隔教育の大学で、心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。現在、平成23年度第1学期（4月入学）の学生を募集しています。

▽出願期限 2月28日（月）

※詳しい資料を無料で配布します。

▽問い合わせ・申込先 放送大学青森学習センター（〒036・8560、文京町3、コラボ弘大7階、☎38・0500）

※ホームページ（http://www.ouj.ac.jp/）からも資料請求・出願ができます。

農地・農業用施設災害復旧事業の受益者負担について

大雨などの異常な自然現象により被災した農地や農道、農業用水路などの農業用施設を復旧する場合の受益者負担は次のとおりです。

①法（※1）の対象となる災害原因（※2）で被災した場合

▽農地 最大で工事費の10%

▽施設 最大で工事費の7%

②法の対象とならない災害原因で被災し、1カ所当たりの

住民基本台帳カードを 交付する際の本人確認 が厳格になります

住民基本台帳カードの不正取得を防止するため、本人確認書類の種類に応じて、次のとおり厳格な本人確認を行った上で、交付します。

○本人確認書類が

①ICカード運転免許証の場合…運転免許証が交付されたときに設定されたパスワードにより、ICチップに記録された情報が運転免許証の券面事項と一致しているか確認した上で、即日交付します。

②非ICカード運転免許証、パスポートなどの場合…健康保険の被保険者証などの書類をさらに1点提示することにより、即日交付します。

※①および②以外の場合には、即日交付は行わず、照会書を郵送します。また、照会書に対する回答書に加え、健康保険の被保険者証などの書類を2点提示することにより、交付します。

▽開始月日 1月4日（火）

▽問い合わせ先 市民課住民記録係（☎40・7020）

工事費が13万円以上40万円未満の場合

▽農地 工事費の70%

▽施設 工事費の50%

③そのほかの場合

被災状況により、復旧するための原材料を支給することもできるためご相談ください。

※1 法：「農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律」

※2 法の対象となる災害原因：最大24時間雨量が80mm以上など

詳細については、お問い合わせください。

▽問い合わせ先 農村整備課（☎82・1637）

有料広告

有料広告



年に一度は検診を受けましょう

健康ですか

弘前市保健センター
(野田2丁目)
☎ 37・3750

検診の受診を

セット検診、女性の健康診査は、受診希望日の1週間前までに電話で弘前市保健センターへ申し込んでください。ただし、定員(日によって異なります)になり次第締め切ります。

なお、市の各種検診は、年度内(4月1日～3月31日)に1回受診できます。

【セット検診】

▽とき 1月13日～2月10日(日曜日、祝日を除く)
▽対象 40歳以上の市民(職場で受診できる人を除く)
▽内容 胃・肺・大腸がん検診(50歳以上で希望する人は前立腺がん検診も受診できます。費用は別途500円)

▽料金 1900円(市の国保加入者は950円、70歳以上の人は無料)
【女性の健康診査】

▽とき 1月13日・20日・22日・31日、2月10日
※1月の託児日は31日(乳幼児10人まで)。

▽対象 18歳～39歳の主婦や自営業の女性で、健康診査を受けていない人(職場で受診できる人、妊娠中やその疑いのある人を除く)

▽内容 血液検査、尿検査、内科診察、骨密度検査など

▽料金 800円

【共通事項】

▽受け付け開始 1月4日、午前8時半
▽女性限定日 1月13日・31日、2月10日

【医療機関での検診】

胃・大腸・前立腺がん検診、骨密度検診、結核検診は、弘前市保健センターのほか、医療機関でも受診できます。医療機関での受診を希望する場合は、直接、医療機関へ「市の検診」と伝えてお問い合わせください。
※市の検診が受けられる医療機関や検診などの料金は「健康と福祉ごよみ」で確認するか、弘前市保健センターへお問い合わせください。

こころの健康相談

弘前市保健センターでは、本人や家族の心の悩みについて、保健師が面接して相談に応じています。秘密は厳守します。希望する人は事前に電話で申し込みを。相談は無料です。

▽1月・2月の相談日

1月＝11日(火)・25日(火)
2月＝8日(火)・22日(火)

※時間はいずれも午前9時～午後3時半。

▽ところ 弘前市保健センター(野田2丁目)

▽対象 市民

※「こころの病気」の治療をしていない人を優先します。現在治療している人は、まず主治医に相談を。
▽予約受付時間 午前8時半～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)

▽問い合わせ・予約先 弘前市保健センター(☎ 37・3750)

乳幼児の健康診査

母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。

なお、発熱など体調不良の場合は、次回に受診していただくようお願いします。

【4か月児・7か月児】

各指定医療機関での個別健診です。対象児には通知します。

【1歳6か月児】

とき 1月26日・27日

受付 午後0時半～1時半

対象 平成21年7月生まれ

【3歳児】

とき 1月12日・13日

受付 午後0時半～1時半

対象 平成19年6月生まれ

【1歳児歯科】

とき 1月19日・20日

受付 午後0時半～1時

対象 平成22年1月生まれ

【2歳児歯科】

各指定歯科医療機関での個別健診です。対象児(平成20

年7月生まれ)には通知します。

定期予防接種

定期予防接種を受けるときは、「予防接種と子どもの健康」をよく読み、予防票に記入後、母子健康手帳と一緒に持参してください。料金はいづれも無料です。予防票がない人は、弘前市保健センターへ連絡してください。

【麻しん風しん混合・三種混合・二種混合・BCG】

通年接種です。対象は「健康と福祉ごよみ」で、受付時間は指定医療機関で確認し、早めに接種してください。

○麻しん風しん混合：1期 1歳～2歳未満／2期 5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間(4月1日～3月31日)

※平成20年4月1日から5年間の期限付きで、麻しん・風しんの定期予防接種対象が、現在の1期と2期に加え、3期(中学校1年生に相当する年齢の人)、4期(高校3年生に相当する年齢の人)に拡大されました。対象に当たる人は、忘れずに接種してください。

○三種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風) 生後3か

月～7歳6か月未満(1期初回は20日～56日間隔で3回接種)

※接種間隔から外れると有料になります。医師に相談し、計画を立てて早めに接種してください。

○二種混合(ジフテリア・破傷風) 11歳～13歳未満

※三種混合予防接種の初回と追加を終了した児童、まだ接種していない児童は早めに医師に相談してください。

○BCG 生後3か月～6か月未満

※接種間隔が短いので、3か月になったら早めに接種してください。

【日本脳炎】

日本脳炎の予防接種は積極的な勧奨を差し控えています。1期の標準的な接種期間に当たる人(3歳～4歳未満)は、接種勧奨を再開することとなりました。対象に当たる3歳の人は、初回接種を早めに行ってください(1期初回は6日～28日の間隔で2回接種)。

※接種間隔から外れると有料になります。医師に相談し、計画を立てて早めに接種してください。

○平成17年の積極的な勧奨の差し控えにより接種機会を逃

した人へも接種ができるようになりました。なお、料金は無料です。

▽対象 生後6か月～7歳6か月未満の人および9歳～13歳未満の人

①第1期の初回接種のうち、1回接種を受けた人は、6日以上の間隔をおいて、残りの2回接種を行う

②第1期の初回接種を受けた人は、残り1回接種を行う

③第1期予防接種を全く受けていない9歳～13歳未満の人は3回接種を行う

※7歳6か月～9歳未満の人は、9歳になったら13歳未満の間に接種できます。

【広域予防接種】

定期予防接種を何らかの事情により市内の指定医療機関で接種できない場合は、県内他市町村でも接種することができます。詳しくは、弘前市保健センターへお問い合わせください。

離乳食教室

▽とき 1月21日(金)

午後1時半～3時

▽受付 午後1時～1時半

▽ところ 弘前市保健センター

▽内容 離乳食グループレ

学校保健研修会

弘前市学校保健会では、学校関係者・医療関係者・保護者を対象に学校保健研修会を開催します。皆さんの多数の参加をお待ちしています。

▽とき 1月22日(土)
午後2時～4時

▽ところ 弘前総合保健センター(野田2丁目) 医師会館4階視聴覚室

▽内容 講演「機能不全家族とこどものこころの発達」…講師・星野仁彦さん(福島学院大学福祉学部長)

▽参加料 無料

▽問い合わせ先 弘前市学校保健会事務局(和徳小学校内、☎ 32・0725)

キッズ相談

▽とき 1月25日(火)
▽受付 午前10時～11時

ツス／ミニ講話(親子のふれあい、これから始める歯みがき)／身長・体重測定／育児相談
▽対象 市内在住の平成22年8月生まれ
▽参加料 無料
▽持ち物 母子健康手帳
▽申込先 1月11日から、弘前市保健センターへ。

※相談が終わり次第終了。
▽ところ 弘前市保健センター

▽内容 子育て相談／発達相談(時間予約制)／身長・体重測定／保育士のミニ講話

▽対象 市内在住の幼児(1歳以上)とその家族
▽参加料 無料
▽持ち物 母子健康手帳

※歯の相談を希望する人は、普段使っている歯ブラシを持参してください。

▽申込先 開催日前日まで、弘前市保健センターへ。



弘前城雪燈籠まつり

市民手作りのまつり「弘前城雪燈籠（どうろう）」まつりを、今年も弘前公園を会場に、2月10日（木）～13日（日）の4日間の日程で開催します。

雪燈籠製作者を募集

雪燈籠まつり運営委員会では、雪燈籠や雪像、ミニ雪像、雪だるまの製作者を募集しています。学校や職場の仲間、家族で製作してみませんか。

▽製作期間 2月1日（火）～9日（水）

▽参加条件 製作費・用具などは製作者が準備し、製作期間内に完成させること

▽製作内容

①雪燈籠の製作者には、型枠、製作手引き、配置図を用意

②雪像の製作者は、主催者が設ける幅3尺、高さ4尺の雪柱を素材に製作

③ミニ雪像の製作者には、型枠を用意。高さ2尺の雪像を製作

④雪だるまは高さ約1・5尺のものを製作

※製作場所は、まつり運営委員会が指定します。

▽問い合わせ・申込先 1月14日までに、雪燈籠まつり運営委員会（市役所5階、観光

物産課内、☎35・1128）へ。

雪の提供に協力を

まつりの雪像などを作るため、除排雪した雪が必要です。ご協力ください。

▽搬入期間 1月11日（火）～14日（金）、17日（月）～21日（金）、午前9時～午後4時

▽搬入場所 弘前公園四の丸レクリエーション広場

▽注意 汚れていない雪をお持ちください。公園には「緑の相談所」側の入り口から入り、係員または看板の指示に従ってください。ただし、園内の雪の状況で、搬入をお断りする場合があります。

▽問い合わせ先 観光物産課（☎35・1128）



スーパーマーケットでも広報紙を

「広報ひろさき」は市の主な施設や、市内の金融機関・郵便局のほか下記スーパーマーケットでも入手できます。また市のホームページにも掲載していますのでご利用を。

- カブセンター各店 ●ベニーマート ●Uマート各店
- マックスバリュ各店 ●ユニバース各店

■問い合わせ先 広報広聴課広報係（☎35・1194）

今月の市税などの納期

固定資産税 第4期
国民健康保険料 第7期
介護保険料 第7期
後期高齢者医療保険料 第7期

納期限＝1月31日

- ☆毎月第4日曜日は納税相談日です。
- ☆納税は便利で確実な口座振替のご利用を。

有料広告

有料広告